

令和7年度 第2回 鏡野町立中学校部活動地域連携検討委員会（概要）

日時 令和7年11月26日（水）

18:00～20:00

地域移行の経過と今後の方針を説明した鏡野中学校のPTA役員会の質問・意見や、地域のスポーツ指導者からいただいた要望等を伝えるなど、第1回検討委員会以降の経過報告の後、協議を行った。

1 国・県・近隣自治体の動向について

岡山県スポーツ振興課と行った情報交換の中で「地域クラブ」に対して、国が予算措置を検討していることが触れられたが、この措置は改革実行期間中の期限付の補助制度であるなど、持続可能な体制整備においては課題がある点が指摘された。また、令和8年度より、原則、休日の部活動を行わず、地域での活動の受け皿づくりを進めている津山市・真庭市を中心に、近隣自治体の現在の取組状況を報告し、協議の参考とした。

2 鏡野町部活動地域連携モデル事業の状況

「鏡野ベースボールクラブ」として近隣中学校の部活動との連携を図りながら、少しずつ活動を始めた軟式野球部の現状と課題について伝えた。また、吹奏楽部は文化協会に加盟し活動を始めており、10月に開催された町の文化祭では中学生だけで演奏後、文化協会の吹奏楽部員の大人の方や小学生と合同演奏し観客から称賛されたことを報告した。検討すべき課題についても提示した。

3 今後の取組について

現在の13の各部活動ごとに受け皿の候補について検討した。検討委員の方々は豊富な競技経験や指導経験、また指導者とのつながりがあり、事務局が把握し得ていない貴重な意見を沢山いただいた。今後の取組に生かしたい。

また、夜間の照明施設、生徒の送迎、教員の兼職兼業の在り方、運営団体の設置等、事務局が把握している課題を報告した。町のスポーツ・文化担当課だけでは解決できない内容も多く、町の他の部署や、関係団体の理解や協力を求めていきたい。最後に、国や県の動向も注視しながら、令和9年度の休日の地域移行・地域連携に向けて、取組を前に進めていくことを確認した。

12月に県スポーツ振興課主催の指導者研修会があり、参加を呼び掛ける。